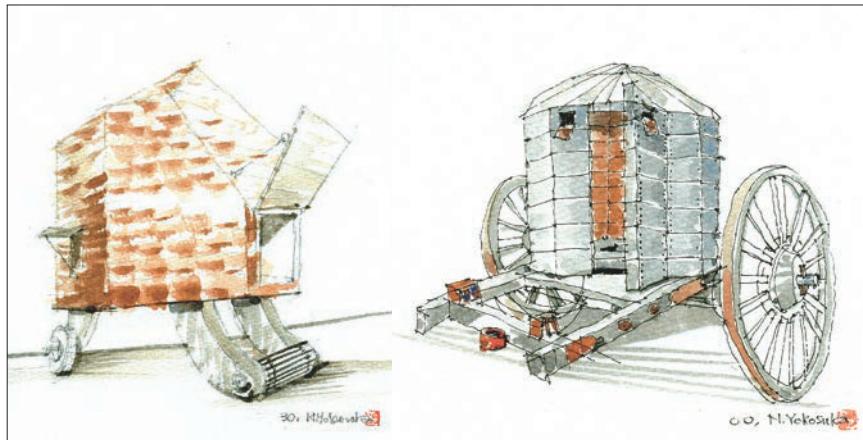


(2018-19年度 国際ロータリー・テーマ)



インスピレーションになろう



「新旧安神車」(水戸市)

烏魯木齊紀行

益子 一彦 (設計)

高度を下げる機窓から眺める景色は荒涼としている。稜線はあるけれども植物の気配はない山とグリッドは描かれた平地が見える。気が遠くなるほど昔に観たネル・ギブソンの出世作マッドマックスのシーンが蘇る。

拡張工事が進行する空港を出ると温度計は18°Cを指していた。空は限りなく透明で宇宙まで突き抜けるかのように青く、一切の粉塵が浄化されていると思えるほどの空気が3cm/secで流れている。少し前に機上からの眺めた場所に居るとは思えない。半世紀を超える生涯で初めて味わう心地よい空気に、夏目雅子扮する三蔵法師に召されるような気分になった。

上海を発って5時間、中国の辺境新疆ウイグル自治区の中心烏魯木齊市に辿り着いた。シルクロードの最も北側を通るルートの要衝であつた135万人が住むこの街は、世界で最も海から遠い大都市といわれる。東はモンゴル、北はロシア、西はカザフスタン、キルギス、タジキスタンに囲まれ、イスラムと中華の色合いが混じり合う。真冬には気温マイナス20°Cを下回り、5月になってやっと新芽が顔を出す。それら一切の木々の根元には遠く天山山脈からの灌水が敷かれている。

黄土色の建物に埋め尽くされた街は漢字とウイグル語が併記された看板で彩色され、中東系・

ロシア系・漢族など多彩な顔が行き交う。案内されたケバブレストランは白とペルシャンブルーで彩られている。異国情緒たっぷりの空間に置かれた僕の脳裏を、とうに忘れていた久保田早紀の異邦人が駆け巡る。透き通るような白い肌とエメラルドグリーンの瞳をもつウエイトレスに案内されて席に着く。彼女の声はまるでマドモワゼルのように響く。濁りのない北京語であることが妙に新鮮だ。

この都市をコントロールしているのは当然のことながら漢族だ。市内の各地で中央からの資本が注入された大規模開発が進行し、地図が塗り替えられている。同時に、隅々にまで有事の備えが行き渡っている。要所には必ず武装警察が立ち、ホテルもレストランへの入場の際には必ず荷物と身体の検査を受ける。そして、街の至る所に吊るされている幟にはこう書かれている。「北京はあなたたちのことを片時も忘れはしない。習近平」

ここは一带一路構想の要地でもある。いわば西方に延伸しようとする中華の触覚だ。PM2.5の源よりも西にある清々しい空気に包まれた街は、飴のような甘い鞭に絡めとられているようにも映る。それさえも更に西方の荒野にオアシスを見出す手掛かりでしかないかもしれない。

昨年の春のことだった。

No. 21 2018・11・27

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 牧 厚志 ■幹事 二川 泰久

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】 ロータリー財団月間に因んで

地区ロータリー財団資金管理委員長
宇留野秀一 氏（水戸南ＲＣ）



ロータリー財団は1917年のアーチ. C. クランフの提唱により創設されました。我々ロータリアンが社会に奉仕するための財源を我々自身の手で集めるためです。そしてロータリー財団の標語「世界で良いことをしよう」を実践するために、ロータリー財団には集めた資金を利用するための2つの代表的な補助金があります。

1つは地区補助金（D G）、もう一つはグローバル補助金（G G）です。

D Gはクラブの皆様で比較的自由に使える補助金です。ロータリーには6つの重点支援分野（平和と紛争予防／紛争解決・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の発展）がありますが、地区補助金はこの重点分野に制約されずに使えます。第2820地区の地区補助金参加率は全国トップクラスです。

一方、G Gは国際的で大規模なプロジェクトに利用できる補助金で、重点分野に関連する内容である必要があります。G GはV T T（職業研修チーム）、奨学金にも利用されます。G Gも当地区では積極的に利用されています。「我々が拠出した寄付金を我々の手で奉仕に役立てる」当地区はこれを実践していると言えます。

G Gは保健分野に多く利用されています。国連のデータによれば、保健や教育の水準が1人当たりG D Pと高い相関関係にあることが証明されています。すなわち保健や教育の向上がひいては経済的な豊かさにつながるということです。

また、G Gが紛争解決に目覚ましい貢献をした例もあります。元国連難民高等弁務官の緒方貞子さんや現在国連・軍縮担当事務次長の中満泉さんは、G Gの奨学金を利用して学んでいます。この2人はボスニアヘルツェゴビナの和平に大きな尽力をしています。なお、当地区にはG Gの奨学金の他、新井義三・喜美子奨学金基

金という冠名基金があります。故 新井義三氏は水戸西RCの会員で地区幹事をされた方です。これは6つの重点分野に限定しない奨学金で、現在6万ドル程度が利用可能です。

平和の分野ではロータリー平和フェローシッププログラムという人材育成プログラムもあります。平和と紛争解決に国際的に活躍する人材を育てることにも、ロータリー財団は貢献しています。

ロータリー財団のもう一つの重要なプログラムとして「ポリオプラス」があります。1980年にロータリーが初めて提唱してから38年。当時はほぼ全世界に蔓延していたポリオが、現在の発生は2か国のみとなっており、撲滅まであと少しです。疫病の撲滅により保健の予算が別のものに振り向ければ、家庭・地域社会・国家経済はより強固になり発展していくことが可能になります。ポリオプラスは重要なプログラムなのです。

このように世界で良いことをするために役立っている我々の財団資金ですが、利用するには一定の手続きが必要です。皆様が身近で利用して下さっているD Gは、申請年度と実施年度の2年がかりのプロジェクトになります。地区で一括して申請や報告を行いますので、各クラブの足並みが揃うよう、申請から報告までの期限をしっかりと守ってクラブ一体となってプロジェクトを実施していただきたいと思います。

グローバル補助金は今年度から事前調査が義務付けられています。国際奉仕委員会と十分に調整の上、ご利用いただきたいと思います。

さて、我々の拠出する寄付金は、財団にてしっかりと運用されたのち、3年後に我々の手で使える資金として戻ってきます。ちなみに3年前に当地区で集まった28万5千ドルの年次寄付金は、本年度33万ドル以上の利用可能額となっています。

当年度の目標寄付額は会員一人当たり・年次寄付130ドル以上、ポリオ20ドル以上、合計150ドル以上となっています。確実に世界で良いことに繋がっているロータリー財団の寄付とプログラムに、是非参加してください。

例会報告

11月第4例会

司会 横須賀(靖)副委員長

◇ ポール・ハリス・フェロー認証状及び ピン伝達

高貴 修会員には、牧会長よりポール・ハリス・フェロー認証状及びピンが手渡されました。



◇ ゲスト紹介

地区ロータリー財団資金管理委員長

宇留野秀一 氏 (水戸南R C)

◇ 会長の時間

牧会長

先週の夜の家族例会は、クラシックの素晴らしい演奏を聴かせていただきました。会場は咳一つ聞こえないという雰囲気で、皆さん真剣に聴き入っていたようです。また、最後にコーラス愛好会と会員の奥様、そしてメークアップに訪れた水戸好文R Cの会員の方達が、ステージの前に立たれて「千の風になって」を大合唱されました。素晴らしいエンディングだったと思います。皆さんご協力ありがとうございました。

さて、本日の卓話は「ロータリー財団月間に因んで」というテーマで地区ロータリー財団資金管理委員長でいらっしゃいます宇留野秀一様に卓話をさせていただきます。宇留野様よろしくお願いします。また、来週の例会は常磐短期大学の市村眞一特任教授を招いて、「名君斉昭の陰謀」というテーマで、歴史ミステリーのような話が聞ける予定です。

名君と称される徳川斉昭の意外な一面が紹介されるかもしれません。興味深い話になると思いますのでぜひご出席下さい。

そして、今夜は第2回サポート委員会主催の研修会が高沢会員を講師として開催されます。

終了後は楽しい懇親会がありますので、こちらの方もご参加をお願いします。

◇ 出席報告

益子副委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
112名	66名	46名	64.71%

前週訂正出席率 64.36%

前々週訂正出席率 77.67%

◇ 会員メークアップ

11/21 水戸西R C 衣笠 勤

11/27 東京ピースウィングREC 沼田 元良

◇ にこにこBOX

鈴木(真)委員

宇留野会員 (水戸南R C) ……本日卓話をさせて頂きます。よろしくお願い致します。

横須賀(靖)会員……本日司会をします。宜しくお願いします。

雨宮会員……先日は卓話の機会を頂きありがとうございました。

清水会員……誕生日プレゼントありがとうございます。50歳代最終です。

山口(晃)会員……誕生日祝いありがとうございます。

高貴会員……誕生日のプレゼントありがとうございます。

内藤会員……妻の誕生日プレゼントありがとうございます。

本日の合計	7件	33,000円
11月の合計	26件	143,000円
累計	224件	1,296,000円

◇ 財団BOX

石島 弘之会員……財団の友献金 (ポリオプラス)

(第1回) \$100 11,200円

(累計 \$7,100)

内藤 学会員……財団の友献金

(第2回) \$100 11,200円

(累計 \$3,200)

松本健一郎会員	……財団の友献金	
(第2回)	\$ 100	11,200円
	(累計	\$ 200)
中村 三喜会員	……財団の友献金	
(第2回)	\$ 100	11,200円
	(累計	\$ 200)
雨宮 慎吾会員	……財団の友献金	
(第1回)	\$ 100	11,200円
	(累計	\$ 100)
中原 常雄会員	……財団の友献金	
(第1回)	\$ 100	11,200円
	(累計	\$ 100)
浪川 洋一会員	……財団の友献金	
(第1回)	\$ 100	11,200円
	(累計	\$ 100)
この計	7 件	78,400円

◇ 米山BOX

石井 隆志会員	……米山功労者献金	
(第1～3回)		30,000円
	(累計	1,230,000円)
加藤 啓進会員	……米山功労者献金	
(第5回)		10,000円
	(累計	550,000円)
この計	2 件	40,000円

◇ 幹事報告

二川幹事

- 12月定例理事会が開催されます。役員理事の方々ご出席ください。
- と き 12月 4 日(火) 11:30
ところ 例会場
議 題 1) 退会会員について
2) 新年家族会(予算)について
3) メークアップについて
4) 12月・1月例会プログラムについて
5) 会計報告
6) その他
- 本日、第2回サポート委員会主催の研修会が開催されます。研修会には38名、懇親会は34名の会員が参加されます。
- SAA・親睦活動・会場委員会合同家庭集会が開催されます。関係委員会の方々ご出席

ください。

- と き 12月11日(火) 18:30
ところ 洋食 山口樓「庵」
TEL 221-8348
議 題 新年家族会について
会 費 5,000円
4. クラブカウンセラー・米山学友会・奨学生との交流会及び懇親会のご案内が来ております。
と き 12月22日(土)・23日(日)
・交流会 13:00 於 筑波スカイボール
つくば市上大島4
TEL 029-866-0411
・懇親会 16:00集合 18:00開会
於 筑波山江戸屋集合
つくば市筑波728
TEL 029-866-0321
会 費 懇親会のみ 8,000円
懇親会・宿泊 15,000円



第2回サポート委員会による研修会の様子



週報担当 片岡 宗巖 委員長

例会予告

- 12月11日(火)
—イニシエーションスピーチ—
卓話「遙かなるカナダ・アラスカ
カヌーで旅したユーコン川3,000キロ」
中原 常雄 会員
- 12月18日(火)
卓話「茨城県における臓器移植の現状と課題」
茨城県臓器移植コーディネーター
小川 直子 氏
- 12月25日(火)
—定款第8条第1節により休会—

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……